

上牧三小だより

2017 (H29) 年12月18日

上牧第三小学校 学校だより

文責 校長 岡田 淳男

ヒロシマ平和学習報告集会 12月14日

6年生は11月12、13日とヒロシマへ修学旅行に行ってきました。初めてみる原爆ドーム、新しい展示になった原爆資料館（半分は次の工事に入っています）、碑めぐり等、ヒロシマでしか感じられないことをみてきました。そして、被爆されたパクさんの語り、袋町小学校でのボランティアガイドの方の話など、すてきな出会いがありました。

そこで学んできたことを、「平和について感じたこと、伝えたいこと」として、平和学習報告集会で全校のみんなに発表してくれました。その中でも特に自分の生活に引き戻して考えたことの発表が心に残りました。



平和劇 「INORI」

戦争をなくすために、身近な差別や、いじめをなくすことが大切だと思いました。A

ぼくは、袋町小学校の母親の話が心に残りました。なぜかという、自分の体のことより、行方不明になった子どもを探すそのやさしさに感動しました。戦争をなくすためにも、いじめや差別をなくすことで平和な世界になると思います。みなさんもいじめをなくしてください。Ni

広島に行って、パク先生に聞いた話、資料館でみたものすべてが悲しかったです。Mo

ぼくは、戦時中の食べ物のことを知って、自分の思っていた食べ物よりだいぶそまつなものだったことに、しょうげきを受けました。今までふつうに食べてきた食べ物ですが、これからは感謝していきたいです。Ki



班ごとの発表

ぼくも、被爆したアオギリの木のように元気に生きていこうと思いました。Mo

ぼくは、兵士にはなりたくはないです。Ka

班の発表では一人ずつが自分の言葉で伝え、最後の全体での挨拶では、「みんなも、戦争をおこさないために自分たちができることを考えてみてください。」とよびかけました。

「国文祭・障文祭なら」閉会式に4年生が出演

9月から3ヶ月間に渡って、奈良県各地で行われてきたこの企画の全体「閉会式」が11月26日に県文化会館であり、4年生が奈良県のこどもたちの代表として、創作パフォーマンスに参加しました。「これからの1500年物語～若い力で未来へ～」と題して、天理大学創作ダンス部や朱雀高校和太鼓部他の人たちと壮大な表現パフォーマンスを作り上げました。1000人を超える観客を前に生き生きとした動きで、感動を与えてくれました。



全校ドッジボール大会 11月24日

わんぱく班の赤、青、黄を基準として、低、中、高学年にわかれて、ドッジボール大会を行いました。この日に向けて、休み時間には学年を超えて練習をするなど盛り上がっていました。ボールを「投げる受ける」だけでなく「よけて当たらないのもすごい」という目標を立てて頑張った子たちもいました。勝負にこだわりすぎず、みんなが楽しく参加できる大会にしていくことが、課題として残っています。



オータムフェスタ 10月28日



まつだこうきさんによるパフォーマンス



たわらもと吹奏楽団演奏「やってみよう！」のダンス